

## 【小児科 診療部門への調査票】

調査回答者名（診療部門）： \_\_\_\_\_

連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_

### 1 現在の処方せんの記載方法についてお尋ねします。問3～問9迄は手書きで処方せんを記載する場合を想定してお答え下さい。

問1 現段階で入院患者の場合の看護師への指示書の記載についてお答え下さい。

- ①常に1回量を記載している
- ②1回量を記載するが多い
- ③1日量で記載を行っている
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

問2 注射薬処方せんの記載についてお答え下さい。

- ①注射薬の専用処方せんは存在しない
- ②注射薬処方せんは施用単位で記載を行っている
- ③注射薬処方せんも内服薬同様分量は1日量で記載を行っている
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

問3 セフェム系抗生剤のセフジトレンピボキシル（製品名メイアクトMS小児用細粒（100mg 力価/g）を力価として180mgを1日3回に分けて処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問4 1歳未満の患児に解熱剤のアセトアミノフェンの坐薬を原薬量として50mgを1日1回で4日分処方する場合で、採用薬として1個50mgの規格（製品名：アルピニー坐剤50）がある場合に、処方せんにはどのように記載されますか？

問5 前問同様、1歳未満の患児に解熱剤のアセトアミノフェンの坐薬を原薬量として50mgを1日1回で4日分処方する場合で、採用薬として1個100mgの規格（製品名：アルピニー坐剤100）しかなかった場合に、処方せんにはどのように記載されますか？

問6 抗ヒスタミン薬の酒石酸アリメマジンシロップ（製品名：アリメジンシロップ（0.5mg/mL））を原薬量として3mgを1日3回に分けて3日分毎食後に処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

## 2 今回の処方せん記載に関する標準案についてお尋ねします。

問7 標準案では情報伝達エラー防止と実際に薬を服用する患者さんの視点を考慮して、処方せんへの内服薬の記載を以下のように1日分から1回分に変更することを提案しています。

### 標準案記載ルール（内服薬）

分量は1回服用量で記載し、用法・用量として1日服用回数、服薬時期、服用日数を記載する

＜現行記載例＞		＜標準案による記載例＞	
セフゾン（100mg）	3 Cap	セフゾン（100mg）	1 Cap
メジコン（15mg）	3錠	メジコン（15mg）	1錠
セルベックス（50mg）	3 Cap	セルベックス（50mg）	1 Cap
分3 毎食後	5日分	1日3回 毎食後	5日分

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない

理由（ ）

- ④その他（ ）

問8 内服散剤の記載方法（案）についてお答え下さい。

標準案では内服散剤の記載について記載する名称とその量について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（内服散剤、内服液剤）**

散剤、液剤の薬名としては特定できる3要素（ブランド名+剤形+規格）を記載する  
分量は製剤量（薬剤としての重量；薬価基準収載に使用されている単位）で記載する（原薬量では  
記載しない）

＜記載例1：フェニトイン（製品名：アレビアチン散10%）を原薬量として1日量300mgを  
1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合＞

アレビアチン散10%      1.5g

1日2回 朝夕食後      28日分

＜記載例2：バルプロ酸ナトリウム（製品名：デパケンシロップ（5%））を原薬量として1日量  
200mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合＞

デパケンシロップ（5%）      2mL

1日2回 朝夕食後      28日分

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない

理由（）

④その他（）

問9 外用薬（坐薬等）の記載についてお答え下さい。

標準案では外用薬（坐薬等）に記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（坐薬等1回の使用量が正確に記載できる剤形の外用剤の場合）**

坐薬等の分量は1回量を記載し、用法（回数・使用時期・使用方法）、投与日数を記載して  
最後に全量を記載する

＜記載例1＞：ポルタレンサポ50mg      1個  
1日2回 朝夕食後      5日分（全10個）

＜記載例2＞：フランドルテープ40mg      1枚  
1日1回 朝 胸部又は腹部に貼付      30日分（全30枚）

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない

理由（）

④その他（）



問 14 標準案を実行するとした場合に工夫すべき点についてご記載下さい

問 15 処方せんの記載方法について何かご意見等ございましたらご記載下さい。

問 16 医療安全の観点から処方せん（注射薬を含む）の記載方法に何か工夫をしている点がありましたらご記載下さい。

ご協力ありがとうございました。

## 【薬剤部門への調査票】

調査回答者名（薬剤部門）： \_\_\_\_\_

連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_

### 1 現行における薬袋の作成等についてお尋ねします。

問1 薬袋の作成方法について伺います。

- ①コンピュータシステムを利用している  
その場合薬袋作成システムとオーダリングシステムとは連動していますか？  
連動している      連動していない
- ②手書き
- ③その他（ \_\_\_\_\_ ）

問2 不均等分割処方があった場合の薬袋の作成方法について伺います。

- ①1つの薬袋で服用時期と錠数を記載している
- ②薬袋を均等分と不均等部分とに分けて作成している
- ③薬品情報紙に各服用時期の錠数が記載されているので、薬袋には1日量のみ記載している
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

### 2 今回の標準案で処方せんに記載が行われたとした場合に調剤する立場でのご意見を伺います。

問3 標準案では情報伝達エラー防止と実際に薬を服用する患者さんの視点を考慮して、処方せんへの内服薬の記載を以下のように1日分から1回分に変更することを提案しています。

#### 標準案記載ルール（内服薬）

分量は1回服用量で記載し、用法・用量として1日服用回数、服薬時期、服用日数を記載する

＜現行記載例＞		＜標準案による記載例＞	
セフゾン（100mg）	3 Cap	セフゾン（100mg）	1 Cap
メジコン（15mg）	3 錠	メジコン（15mg）	1 錠
セルベックス（50mg）	3 Cap	セルベックス（50mg）	1 Cap
分3 毎食後 5日分		1日3回 毎食後 5日分	

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である
- ②ほぼ妥当である
- ③妥当ではない  
理由（ \_\_\_\_\_ ）
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

問 4 内服散剤の記載方法（案）についてお答え下さい。

標準案では内服散剤の記載について記載する名称とその量について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（内服散剤、内服液剤）**

散剤、液剤の薬名としては特定できる3要素（ブランド名+剤形+規格）を記載する  
分量は製剤量（薬剤としての重量；薬価基準収載に使用されている単位）で記載する（原薬量では記載しない）

<記載例1：フェニトイン（製品名：アレピアチン散10%）を原薬量として1日量300mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

アレピアチン散10%          1.5g  
1日2回 朝夕食後          28日分

<記載例2：バルプロ酸ナトリウム（製品名：デバケンシロップ（5%））を原薬量として1日量200mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

デバケンシロップ（5%）          2mL  
1日2回 朝夕食後          28日分

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である
- ②ほぼ妥当である
- ③妥当ではない

理由（ ）

④その他（ ）

問 5 外用薬（坐薬等）の記載についてお答え下さい。

標準案では外用薬（坐薬等）の記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（坐薬等1回の使用量が正確に記載できる剤形の外用剤の場合）**

坐薬等の分量は1回量を記載し、用法（回数・使用時期・使用方法）、投与日数を記載して最後に全量を記載する

<記載例1>：ポルタレンサボ 50mg          1個  
1日2回 朝夕食後 5日分（全10個）

<記載例2>：フランドルテープ 40mg          1枚  
1日1回 朝 胸部又は腹部に貼付 30日分（全30枚）

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である
- ②ほぼ妥当である
- ③妥当ではない

理由（ ）

④その他（ ）





問 10 標準案が実施された場合に薬袋記載上で何か問題が生じるでしょうか？

問 11 標準案が実施された場合に患者への情報提供等の面で何か問題が生じるでしょうか？

問 12 標準案が実施された場合に、お薬手帳への記載で何か問題が生じるでしょうか？

問 13 その他標準案が実施された場合に、生じる問題についてご記載下さい。

問 14 医療安全の観点から処方せん（注射薬を含む）の記載方法について何か工夫をしている点がありましたらご記載下さい。

ご協力ありがとうございました

## 【看護部門への調査票】

調査回答者名（看護部門）： \_\_\_\_\_

連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_

### 1 現行における指示書関連についてお尋ねします。

問1 看護患者管理システム（看護支援システム）は導入されていますか。

- ①導入されている（病院情報システム\*と連動している）
  - ②導入されている（病院情報システム\*とは連動していない）
  - ③看護患者管理システムはない
  - ④その他（ \_\_\_\_\_ )
- \*電子カルテやオーダーリングシステム等の処方せん作成システムの情報が自動的に反映されること

問2 入院患者への薬剤関係の指示書についてお答え下さい。

- ①コンピュータで一元管理されている
- ②コンピュータは使用しているが、手書きと併用である
- ③全て手書きである
- ④その他（ \_\_\_\_\_ )

問3 入院患者への薬剤の実施記録についてお答え下さい。

- ①注射薬も内服・外用薬も全て実施記録をコンピュータ入力している
- ②注射薬はコンピュータに入力しているが、内服・外用薬は実施記録を紙ベースである
- ③全て紙ベースである
- ④その他（ \_\_\_\_\_ )

問4 定数配置薬の記録についてお答え下さい。

- ①定数配置薬を使用する場合には必ずコンピュータ入力している
- ②定数配置薬を使用する場合の記録は紙ベースで行っている（患者名等も記録している）
- ③定数配置薬を使用する場合の記録は使用した数量のみを記録している
- ④その他（ \_\_\_\_\_ )

問5 定数配置薬として頓服薬（内服、外用）が含まれていますか？

- ①定数配置薬をとして病棟に在庫している
- ②定数配置薬とはせず必ず患者個人単位で処方せんにより使用している
- ③その他（ \_\_\_\_\_ )

問6 処方せん記載事項に関する判断の仕方等の「処方せんの読み方」について採用時看護師に教育が行われていますか？

- ①薬剤部がオリエンテーション時に説明を行っている
- ②看護部内で随時説明を行っている
- ③処方せんの読み方については特別に説明を行っていない
- ④その他（ \_\_\_\_\_ )

2 今回の標準案では情報伝達エラー防止と実際に薬を服用する患者さんの視点を考慮して、処方せんへの記載方法が内服薬を含め、基本的には1回量を記載することが提案されています。処方せんの記載が1回量となったとき、指示書との関係についてお尋ねします。

問7 処方せんの記載が1回量（施用毎）になった場合、指示書との関係での問題は生じますか？

①問題は生じない

②問題が生じる

問題点を具体的に記述して下さい

③その他（

）

問8 処方せんの記載が1回量（施用毎）になった場合になった場合に指示書との関係以外で何か問題となる点がありますか？

①問題はない

②問題がある

問題点を具体的に記述して下さい

③その他（

）

問9 処方せんの記載方法に関するヒヤリ・ハット事例があったら記載して下さい

ご協力ありがとうございました

## 【情報部門への調査票】

調査回答者名（情報処理部門）： \_\_\_\_\_

連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_

### 1 現行システムについてお尋ねします。

問1 貴院の処方コンピュータシステムのベンダー等についてお答え下さい

ベンダー： \_\_\_\_\_

ソフトウェア： \_\_\_\_\_

問2 貴院の病院情報システムの更新（予定）時期についてお答え下さい

次期のシステム更新の時期は \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃を予定している

問3 医薬品マスタについてお答え下さい

- ①採用薬（院外処方専用も含む）のみ登録している
- ②薬価基準に収載されている医薬品については全件登録されている
- ③その他（ \_\_\_\_\_ ）

問4 持参薬への対応状況についてお答え下さい（複数回答可）。

- ①現行システムでは持参薬について対応できていない
- ②持参薬については薬剤部門システムで対応している
- ③持参薬については看護門システムで対応している
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

問5 実施入力についてお答え下さい。

- ①注射薬のみ実施入力を行っている
- ②内服・外用・注射全てについて実施入力を行っている
- ③実施入力は全く実施されていない
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

問6 散剤処方時のメイン単位の定め方についてお答え下さい。

- ①全ての散剤について製剤量をメイン単位、原薬量をサブ単位で統一している
- ②薬剤によってメイン単位、サブ単位の定め方は異なる
- ③その他（ \_\_\_\_\_ ）

問7 散剤処方時の単位等の印字についてお答え下さい（複数回答可）。

- ①メイン単位がgの場合には必ず単位（g）を印字している
- ②メイン単位がgの場合には単位（g）を印字していない
- ③サブ単位が使用された場合のみサブ単位を印字している
- ④散剤処方の場合には処方された分量が製剂量か原薬量かを必ず付記している
- ⑤散剤処方の場合には原薬量で処方された場合のみ（原薬量として）等の印字を付記している
- ⑥散剤処方の場合には製剂量で処方された場合のみ（製剂量として）等の印字を付記している
- ⑦その他（ ）

問8 注射薬処方単位の単位についてお答え下さい。

- ①注射薬は必ず本数で入力を行うようになっている
- ②注射薬は薬剤によって本数で入力したり、mL等で入力したりするようになっている
- ③その他（ ）

問9 投与中止の場合の入力方法についてお答え下さい。

- ①中止時には必ず入力する運用になっている
- ②中止時には入力することになっているが、現実としては入力されないことも多い
- ③その他（ ）

問10 内服薬の分量の入力方法についてお答え下さい。

- ①薬剤を選択すると常用量がデフォルトで入るようになっている
- ②常に処方量を入力することになっている
- ③その他（ ）

問11 内服薬の用法の入力方法についてお答え下さい。

- ①薬剤を選択すると用法がデフォルトで入るようになっている
- ②常に用法を入力することになっている
- ③その他（ ）

問12 不均等投与する場合の入力方法についてお答え下さい。

- ①不均等投与が用法として選択されると服用時期と量を入力するガイド画面が示される
- ②不均等投与の場合には均等部分と不均等部分を分けて入力するようになっている
- ③その他（ ）

問13 不均等投与する場合の入力方法についてお答え下さい。

- ①不均等投与が用法として選択されると服用時期と量を入力するガイド画面が示される
- ②不均等投与の場合には均等部分と不均等部分を分けて入力するようになっている
- ③その他（ ）

問 14～問 20 の処方を行おうとした場合の貴院のシステムでの処方せん記載についてお答えください

問14 高血圧症の患者にニルバジピンを原薬量として 4mg を 1 日 2 回に分けて朝食後と夕食後に服用するよう処方したい。ニルバジピン錠 2mg の製品（製品名：ニバジール錠 2mg）を 14 日分処方する場合、処方せんにはどのように印字されますか？

問15 L-ドーパ製剤のレボドパを原薬量として 1250mg を 1 日 4 回に分けて朝 500mg、昼・夕・眠前は 250mg ずつ服用するよう処方したい。レボドパカプセル 250mg の製品（製品名：ドパストンカプセル（250mg））を 14 日分処方する場合、処方せんにはどのように印字されますか？

問16 関節リウマチの患者にメソトレキサートを原薬量として 6mg を 1 週 1 クールで、初日から 2 日目にかけて 12 時間間隔で服用し、残りの 5 日間は休薬とする処方をしたい。メソトレキサートカプセル 2mg（製品名：リウマトレックスカプセル 2mg）の製品を 2 クール分（実投与日数は 4 日）処方する場合、処方せんにはどのように印字されますか？

問17 心不全の患者にジゴキシンを原薬量として 0.15mg を 1 日 3 回に分けて毎食後に服用するよう処方したい。ジゴキシン散 0.1% の製品（製品名：ジゴシン散 0.1%）を 14 日分処方する場合、処方せんにはどのように印字されますか？

問 18 偏頭痛の患者にスマトリプタンを原薬量として50mgを発作時に服用するよう処方したい。スマトリプタン錠 50mgの製品（製品名：イミグラン錠 50）を5回分処方しようとした場合、処方せんにはどのように印字されますか

問 19 ステロイド抗炎症薬のジクロフェナクナトリウム坐薬 50mg（製品名：ボルタレンサポ 50mg）を1回1個で1日2回、朝と夕の使用で7日分を処方しようとした場合、処方せんにはどのように印字されますか

問 20 鎮痛消炎剤のインドメタシンクリーム（製品名：インテバンクリーム）適量を左肩に1日5回塗布で、25g入チューブを2本（総量 50g）処方しようとした場合、処方せんにはどのように印字されますか？

### 3 今回の処方せん記載に関する標準案についてお尋ねします。

問 21 標準案では情報伝達エラー防止と実際に薬を服用する患者さんの視点を考慮して、処方せんへの内服薬の記載を以下のように1日分から1回分に変更することを提案しています。

#### 標準案記載ルール（内服薬）

分量は1回服用量で記載し、用法・用量として1日服用回数、服薬時期、服用日数を記載する

<現行記載例>		<標準案による記載例>	
セフゾン（100mg）	3 Cap	セフゾン（100mg）	1 Cap
メジコン（15mg）	3錠	メジコン（15mg）	1錠
セルベックス（50mg）	3 Cap	セルベックス（50mg）	1 Cap
分3 毎食後 5日分		1日3回 毎食後 5日分	

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない

理由（

- ④その他（

問 22 内服散剤の記載方法（案）についてお答え下さい。

標準案では内服散剤の記載について記載する名称とその量について以下のように提案しています。

#### 標準案記載ルール（内服散剤、内服液剤）

散剤、液剤の薬名としては特定できる3要素（ブランド名+剤形+規格）を記載する。分量は製剤量（薬剤としての重量；薬価基準収載に使用されている単位）で記載する（原薬量では記載しない）

<記載例1：フェニトイン（製品名：アレビアチン散10%）を原薬量として1日量300mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

アレビアチン散10% 1.5g  
1日2回 朝夕食後 28日分

<記載例2：バルプロ酸ナトリウム（製品名：デパケンシロップ（5%））を原薬量として1日量200mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

デパケンシロップ（5%） 2mL  
1日2回 朝夕食後 28日分

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない

理由（

- ④その他（



問 23 外用薬（坐薬等）の記載についてお答え下さい。  
標準案では外用薬（坐薬等）に記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（坐薬等 1 回の使用量が正確に記載できる剤形の外用剤の場合）坐薬等の分量は 1 回量を記載し、用法（回数・使用時期・使用方法）、投与日数を記載して最後に全量を記載する**

<記載例 1>：ポルタレンサポ 50mg 1 個  
1 日 2 回 朝夕食後 5 日分（全 10 個）

<記載例 2>：フランドルテープ 40mg 1 枚  
1 日 1 回 朝 胸部又は腹部に貼付 30 日分（全 30 枚）

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない  
理由（ ）  
④その他（ ）

問 24 外用薬（外用液、軟膏等）の記載方法についてお答え下さい  
標準案では外用薬（うがい薬等の外用液や軟膏等）に記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（外用液、軟膏等）  
外用液剤の分量は 1 回量を記載し、用法（回数、使用時期、使用方法）、投与日数を記載して最後に全量を記載する**

<記載例 1>：インタール点眼液 1～2 滴  
1 日 4 回 朝昼夕就寝前 両目点眼 全 2 本

<記載例 2>：インテバンクリーム 適量  
1 日 4 回 朝昼夕就寝前 左肩に塗布 全量 50 g

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない  
理由（ ）  
④その他（ ）

問 25 処方せんの記載方法を標準案に統一した場合の問題点についてお答え下さい（複数回答可）

- ①過渡期の対応をどのようにとるかが問題である  
②コンピュータシステムの対応が必要である  
③コンピュータシステムの変更に費用がかかるのは困る  
④標準案は実施すべきではない  
⑤その他（ ）

問26 標準案に統一された場合には Do 処方機能等が使用できなくなると考えられますがそれについて  
どのような対応方法が考えられますか？

問 27 標準案を実行するとした場合に工夫すべき点についてご記載下さい

問 28 処方せんの記載方法について何かご意見等ございましたらご記載下さい。

ご協力ありがとうございました。

## (2) アンケート調査結果概要

【病院へのアンケート調査】

1 現在の処方せんの記載方法についてお尋ねします。問3～問9迄は手書きで処方せんを記載する場合を想定してお答え下さい。

問1 現段階で入院患者の場合の看護師への指示書の記載についてお答え下さい。

	内科	小児科
①常に1回量を記載している	3	7
②1回量を記載するが多い	5	1
③1日量で記載を行っている	83	74
④その他( )	7	8

問2 注射薬処方せんの記載についてお答え下さい。

	内科	小児科
①注射薬の専用処方せんは存在しない	7	7
②注射薬処方せんは施用単位で記載を行っている	64	72
③注射薬処方せんも内服薬同様分量は1日量で記載を行っている	18	5
④その他( )	8	5